

微分積分学続論（火曜2限）レポート問題
(期日6月7日PM5:00)

担当 寺杣友秀

1. (x, y) 平面上の次の関数の臨界点、極大値、極小値を求めよ。

(1) $x^4 - 4xy + 2y^2$

(2) $(x + y) \exp(xy)$

2. 次の対称行列 H を主軸化せよ。すなわち $A^{-1}HA$ が対角行列となるような直交行列、すなわち ${}^tAA = I_3$ となるような行列 A を求めよ。(tA は A の転置行列)

$$H = \begin{pmatrix} 3 & 1 & 1 \\ 1 & 3 & 1 \\ 1 & 1 & 1 \end{pmatrix}$$

3. 方程式

$$(x^2 + y^2)^2 - 2(x^2 - y^2) = 0$$

で定義された曲線 C (レムニスケート曲線) について次の問いに答えよ。

- (1) C 上の点 (x_0, y_0) であって (x_0, y_0) の周りで x を曲線のパラメータとしてとれないような点をすべて求めよ。
- (2) 同様に y を曲線のパラメータとしてとれないような点をすべて求めよ。
- (3) 曲線の概形を求めよ。

4. \mathbf{R}^2 から \mathbf{R}^2 への写像 f を

$$f: \mathbf{R}^2 \ni (x, y) \mapsto f(x, y) = (x^2 - y^2, 2xy) \in \mathbf{R}^2$$

によって定義する。 (x_0, y_0) の十分小さい近傍 U において U と $f(U)$ (=「 U の f による像」) が f によって全単射とならないような (x_0, y_0) をすべて求めよ。

5. xyz 空間内で

$$\begin{cases} 2x + y^2 + z^2 = 4 \\ x^2 + 2y + z^2 = 4 \end{cases}$$

定義された曲線を C として、 C の上の点 (x_0, y_0, z_0) を考える。

- (1) x が (x_0, y_0, z_0) のある近傍でのパラメータとしてとれないような (x_0, y_0, z_0) を求めよ。
- (2) 近傍で y がパラメータとしてとれないような点を求めよ。
- (3) 近傍で z がパラメータとしてとれないような点を求めよ。